

はー！元気です



### アイノスおおさき バドミントンスポーツ少年団



監督

**西丸 洋平**

みなさん元気ですか。子どもたちがスクスクと育っている中、私も順調に成長しています(笑) 冗談はさておき、子どもたち・保護者の方々に恵まれ、充実した毎日を過ごしています。小学生・中学生たちの“イケイケ”ぶりには、自分自身も頑張らなくては・・・と社会人の大会にもよく出場しています。また、団員も随時募集していますので、一度、町体育館に見学においでください。  
練習日 【火・木 18:00～20:00】  
【土 13:30～16:30】

アイノスおおさきスポーツ少年団は、小学生6名・中学生18名の合計24名で活動しています。町内はもちろんのこと、鹿屋市・宮崎県串間市から通ってくる生徒さんもいます。

西丸監督が小学生の頃、ソフトボール・剣道・バレーボールが盛んで『バドミントン』という選択肢がなかったのが、立ち上げたきっかけとのことでした。スポーツが盛んな本町に、『バドミントンも強い』と言われるように、頑張っている皆さんです。

ちなみに、アイノスとは『自分の居場所』という意味だそうです。



## 特命！カメラマン

ふるさとの風景を激写せよ！

No. 49 社会教育課 文化財係 **内村 憲和**

文化財の保護と活用を図る業務を担当しています。

### ～七夕地蔵～

20年程前、三文字～西迫～神領間を結ぶ立派な道路が開通し、今となっては南光寺周辺も住宅が増え、にぎやかな場所になりました。

小さい頃の南光寺は、畑や果樹園が広がる、普段は人気のない静かな場所でした。七夕地蔵のある門前は、生い茂った樹木に覆われ、昼間でも薄暗く、近寄りがたい雰囲気さえ感じられる場所だったことを覚えています。人も町も時代とともに移り変わります。お盆に現世に帰ってくる精霊さあ(ご先祖の霊)を優しく見守り続ける七夕地蔵の姿は、今も変わることなくここに 있습니다。

